

「震災・復興記録集」を私たちの手でつくりましょう！

震災・復興記録集づくりニュース

□ 第2号 □
平成26年3月発行

2月21日（金）に、農村環境改善センターで第2回記録集づくりワークショップを開催しました。その内容の一部を紹介します。

★第2回ワークショップの内容（平成26年2月21日）

- 新地町では、地震や津波による甚大な被害を忘ることなく、未来へ向けた復興事業を進めていくため、震災の教訓と未来への希望としての震災・復興記録集を作成します。
- 記録集の作成にあたって、町民のみなさんから広くご意見をいただきため、ワークショップを開催しました。
- 今回のワークショップでは ①記録集 ②住民インタビューを中心に製作した DVD ③みなさんから集めた写真や資料を保存したデータベース を実際にみていただき、よかったです、もっとこうして欲しいところについて、皆さんと話し合いをしました。

■ワークショップの流れ

(1) 役場の方からのあいさつやこの集まりについての説明を行いました。



これいいね！こうしてほしい！という率直な感想を聞かせてください。

企画振興課長あいさつ

(2) 記録集、DVD、データベースについて紹介しました。



記録集、DVD、データベースの紹介

(3) 「これいいね！」「こうしてほしい！」をそれぞれ出し合ってグループで話し合いました。



グループで話し合い

(4) 最後にグループを代表してお一人に、話し合いの内容を発表していただきました。



グループ①
ボランティアで活動したお母さんが我が子に「新智」くんと名付けたことを掲載して！



グループ②
当時の怖さがもっと伝わるような写真や映像を



グループ③
「感謝」「年表」はいいね！

話し合いの内容の詳細→

■グループでの話し合いの内容

グループ①

かわいらしいちびっこ参加者を含む8人（男性5人、女性3人）のグループ。

【これいいね！】

- 将来に向けたメッセージは良い。
- 震災時の教訓などは良かった。

【こうしてほしい！】

- 災害ボランティアの記事が少ない。
- 全国からの支援者数も残してほしい。
- 消防・警察・機動隊・自衛隊の活動を掲載してほしい。
- 津波だけでなく風評などの影響についても掲載してほしい。



ちびっこ参加者も
真剣な様子（？）

グループ②

見やすさ、使いやすさについても意見が出た6人（男性4人、女性2人）のグループ。

【これいいね！】

- 「感謝」「教訓」などが良かった。
- 震災から復旧の記録（年表）が良い。

【こうしてほしい！】

- 震災当時の映像や音声が欲しい。
- インタビューに字幕をつけると良い。
- 記録集は少し文字と写真の情報量が多く思える。
- データベースはお年寄りや子どもでも使えるようにしてほしい。



グループ③

記録集の表紙案についても活発な意見を出しあった6人（男性1人、女性5人）のグループ。

【これいいね！】

- 義援金などのデータを見ると助けていただいたことをひしひしと感じた。感謝！
- 年表はとても良い。

【こうしてほしい！】

- 炊き出しの様子があると良い。
- 小さい子どもでも興味がもてる写真を。
- 地域別の意見をまとめると良い。



【このニュースに関するお問い合わせはこちらへお願いします】
新地町企画振興課 TEL:62-2112